

2022年度東京都多摩産材利用啓発事業採択企画

東京の森を知ろう！多摩産材杉・桧を使おう！

主催 一般社団法人ARTISAN日本/一般社団法人エコハウス研究会

参加費無料ですので多くの方に来ていただきたく願っております。

どんな木にも使い方で光る命がある。その命の声を聞き確かな技術とデザインでどんな形にもしてみせる。日本の木の文化を再び「日本の木と共に暮らす」「林業」「顔の見える職人」「住まい手をつなぐ」……多摩産材活用プロジェクト2022とは、多摩産材木材を活用した新築やリフォームにおいて、そのデザインが森を育て、産業を興し、美しい暮らしを生んでいく好循環を作り出すことを目的としています。良いデザインは、機能的で、生活に根差し、古くなるほど美しくなるものを言います。

森の民、日本人が育んできた素晴らしい感性と技術が豊かな暮らしを実現し、持続可能な地球社会を取り戻すべく私たちは取り組んでいきます。

2022年

●10月26日第1講座 開場18:00 講座18:30~20:30 会場・世田谷区生活情報センター・セミナールーム A

「山からのメッセージ、里の製材所からのメッセージ、木は東京の大地と共に生きている」

講師／中島大輔（中島林業）、沖倉喜彦（沖倉製材所）司会 丸谷博男（建築家）

●11月 2日第2講座 開場18:00 講座18:30~20:30

会場・世田谷区立北沢区民館 第一集会室

「地域の木でつくる地域施設、そこには感動的な物語がある／実践例の紹介」

講師／三井所清典（建築家）、司会 丸谷博男（建築家）

地域産材の木材で地域施設をつくることを考えた。そこには林業、製材業、加工業、そして大工、建具屋、家具屋が登場し、誰一人欠いても建築は作れない。「生業の生態系の保全」これを伝えたい。

2023年

●12月 6日第3講座 開場18:00 講座18:30~20:30

会場・世田谷区立北沢区民館 第一集会室

「針葉樹は万能、特に杉の効力は凄い、触ってみて嗅いであなたの健康を作る、徹底解明、杉リフォームの活用実践例」

講師／小田原健（インテリアデザイナー）、丸谷博男（建築家）

2023年

● 2月22~26日公募型展示会10~20:00

会場・新宿パークタワーホール ギャラリー 3

「触って見て嗅いで！あなたの健康をつくる奥多摩産材の木のインテリア」

2022年10月に公募開始、12月に展示会公募締切、12月末に展示会参加者を発表

.....

主催・一般社団法人artisan日本 本部・東京都港区元麻布1-1-18-208

一般社団法人エコハウス研究会 本部・東京都世田谷区代田3-48-5

後援・一般社団法人東京建築士会、新建築家技術者集団東京支部、npo法人設計協同フォーラム

連絡先&申込先 artisan日本 代表理事丸谷博男 e-mail hmaruya@a-and-a.net fax 03-5431-6031

・施設名「港北ハートクリニック」

・設計者 一般建築士、(株)森林・環境建築研究所代表 落合俊也+ ARTISAN 日本会長 小田原 健



左「特別待合室のアームチェア」 右「一般待合室2人掛けチェア」



左「問診票 スタンディングデスク・ベンチ・パーティション」 右「診察室 棚・デスク・チェア」



0邸2階寝室収納



0邸2階杉の扉



0邸2階洗面室



0邸2階洗面室詳細

連載全4回

「国産針葉樹活用

プロジェクト21」

by ARTISAN 日本

第4回

丸谷 博男 一般社団法人ARTISAN日本／一般社団法人エコハウス研究会 代表理事

日本は恵まれた国
豊かな土と 豊かな森
そこに渾々と湧き出る 無色透明に輝く清らかな水

人々は 天来の潤いを 自然に受け入れてきた
人工物に溢れ困まれた 現代の暮らし
大量生産大量消費がもたらした結果は
元に戻すことが不可能な 地球温暖化と膨大な廃棄物の山
人間の盲目的な経済拡大は 膨大な地球と自然の破壊という
結果を生み出した

地球が泣き叫んでいる
私たちの身体もきしんでいる
いつの間にか 目に映る景色の変わり果てた姿
そこには潤いも優しさもない

暮らしと共にあったインテリア
使って触って時を経て
美しく語りかけてくれた風情が 今は無い

家族団楽の食卓と椅子
そこに愛着はありますか 心地良さはありますか
テレワークで動もデスクとチェア
そこに快適と没頭はありますか
休息の椅子とローテーブル
そこに遊びと安楽はありますか

そこに必要だったのは デザインと職人技
時を超えたデザインとインテリアの響きは
命の響きでもある

日本の山が鳴いている
暮らしの中に共にいたいと
そこには自然を記録した森の木霊が刻まれている
その響きを心に刻みながら
人間らしい暮らしを実現しよう

建築士・インテリアデザイナーの皆様へ 呼びかけます！
「国産針葉樹活用プロジェクト21」を共に取り組み、国土の健全化と都市の暮らしのオアシス化を実現していきましょう。

ARTISAN日本は、皆様に国土の窮状を訴えるとともに、建具・家具職人の技を活かす無垢木材のインテリア普及を呼びかけるために誕生した組織です。私たちのミッションは以下のように整理しています。

■ MISSION1 都市の暮らしにオアシスを
長寿命と信じられてきた鉄とコンクリートの建築神話を捨て、1000年以上の寿命を維持している木造建築に目を向け、それを構築維持管理するための木造技術を再創造すると共に、膨大な既存建築のリノベーションにより無機質な空間を有機的なものに再生し、地球と人間の新しい共生の空間と活動を創り出す。

■ MISSION2 デザインの力で日本の森林を蘇らせる
どのような木も扱い方次第で輝く命がある。その命の声を聞き、確かな技術とデザインでどんな形にもしてあげる。
日本の木の文化を再び輝かせましょう。そのために、お互いの仕事を交流し、高め合ってください。「国産針葉樹活用デザイン&木工技術」セミナーを企画し学んでいきましょう。

■ MISSION3 建築士・インテリアデザイナーと職人の森を築く
日本の歴史を刻んできた木造技術、木工技術、そして木材生産技術、今その全てが瀕死の状態となっている。そこが息を吹き返すためには全ての関係者が力を一つにし、さらに発注者である使い手・ユーザーをその世界に巻き込み、全てが一緒に好循環する運動と活動を実現する。そのために「国産針葉樹活用プロジェクト21」を立ち上げ運動化する。ARTISAN日本は、その切っ掛けづくりとマネージメントを行う。

どのようにしたら実現できるのか？

まずは相談 しましょう！

世の中には多くの窓口があります。
その中で私たちのプロジェクトは
プロによる専門的な目と経験で
より良いものを
作り上げていく仕組みを持っています。
安心してご相談ください。

戸建て住宅でもマンションでも賃貸住宅でも
保育園・高齢者施設・診療所・店舗
なんでも遠慮なくご相談ください

そこから デザインが 生まれます

デザインはあるものではなく
無から有を生じる作業です。
驚きと感動の世界が広がります。
こんな条件では無理と思っていた空間が
劇的に変わるのです。サブライズです。

暮らしの現状、夢のあるライフスタイルの発見
思わぬデザインがあなたの人生から生まれる

職人の世界で 生み出していく 建具家具の製作

製作に必要な図面が描かれ
具体的な寸法・材質・塗装が
決められていきます。
工場では、材料を調達し選別し
製作が始まります。

ここではあなたの体験とデザイナーの経験
そして職人の技量が合わさって実を結ぶ

現場で 組立・内装工事 必要な時には 設備工事

いよいよ現場での作業が始まります。
解体作業から始まることもあります。
騒音もありますので近所の皆さんによく相談し、温かく見守られながらの
リフォームを実現しましょう。

昨日までの暮らしが大きく変わる
爽やかな空気感 心地よい時間が流れます

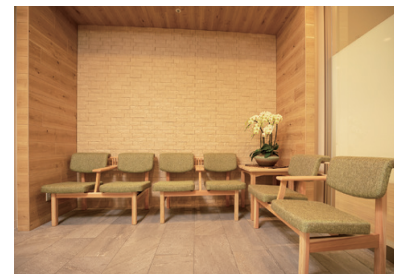
竣工・ 夢の実現！

つくって終わるのではなく
そこから始まるのが新しい暮らしです。
また、メンテナンスも大切。
古美を一緒に追求していきます。
国産針葉樹の時の積み重ねを
お楽しみください。

■ 連載の結びとこれから

8月号より今回の12月号まで、「国産針葉樹活用プロジェクト21」の呼びかけを目途として連載をしてきました。これを皮切りに皆様と実践を展開していきます。10月より毎月実践例の紹介と技術講座を合わせてセミナーを始めています。是非ご参加ください。また、この誌面における最終回の事例紹介として、港北ニュータウンのセンター南駅ビルにあるクリニックのリノベーションを紹介いたします。材料はすべて杉です。

- 施設名 「港北ハートクリニック」
- 設計者 一級建築士・(株)森林・環境建築研究所
代表 落合俊也+ARTISAN日本会長
小田原 健



一般待合室2人掛けチェア



診察室 棚・デスク・チェア



特別待合室のアームチェア



問診票 スタンディングデスク・ベンチ・パーティション

※東京建築士会の会報「東京建築」で2021年8～12月に連載しています。